



ウトナイ中だより

校訓
文武両道

学校教育目標
創自挑
造律戦

令和4年度 第9号 令和4年12月23日(金) 発行

聞 く 力

苫小牧市立ウトナイ中学校長 石 田 憲 一

ここ最近、毎日のようにテレビや新聞で、サッカー日本代表の森保一監督や吉田麻也主将など、W杯を終えて、記者などからその都度聞かれる質問に的確に答え、国民の心までも感動させてくれるコメントを目にします。彼らのしっかりと自分の考えや意見を述べる姿は、その先の4年後のW杯優勝まで期待する勇ましさです。

先日、ウトナイ中学校の生徒たちは、1・2年生で意見や考えを求め、応える座談会を取り入れた防災学習を行いました。様子をみると、コミュニケーション能力が高い(=話し上手)と考えがちですが、人との意思疎通で話し方と同様に大切なのは、相手の話を注意深く聞く力も大事な力だと思って参観していました。

言葉の意味を理解するだけではなく、マスクをしてではありますが、表情や声のトーンなどまで注意を払い、相手の考えを読み解く『聞く力』。司会の人や仲間が意見を言っても、相手が真剣に聞いていないと話をする気がなくなってしまいます。もし、自分が困って、何かを教えてもらいたい時に、必要以上により深く教えてもらえるありがたいものです。ですから、コミュニケーション能力が高い人は、伝える力も聞く力もどちらとも優れていることだと思うのです。

私も未だ失敗の連続で、伝えることも聞くこともまだまだ修行が足りず、ただ聞くことができても、相手の心情を読み取って、相手の話を引き出すところまではなかなか思うようにできていません。

かつて、私の教えているちびっ子サッカーチームに、性格がおとなしく、サッカーの技術がずば抜けて高いお子さんがおりました。できれば、ゲーム中に大きな声で仲間を鼓舞して、熱く闘ってほしいなあと期待し、声をかけ指導していましたが、結局はずーっとおとなしいままでした。ですが、試合では攻守にわたって、その子がいないとゲームになりませんでした。また、毎回の練習で私が指示する練習も、他の子どもたちがその子を頼って『石田コーチの言っていることはどういうこと?』と聞きに来る他の子どもたちに、立派に通訳の役割を果たしてくれていました。誰よりもコーチの指示を注意深く聞いていたのです。私が期待する仲間に大きな声を出してゲーム中にプレーする姿とは違ったのですが、はるかに日常の聞く力と伝える力が大変立派で優れていたお子さんでした。サッカーは、ゲーム中に伝えることが多く、それが瞬時の判断で行わなくてはならないと私の指導も“伝えること”に力を入れがちでした。ですが、上手に話ができるためには、人の話を聞いて吸収したり言葉の持つ力を感じたりすることが大事なんだと、そのお子さんから教えてもらったのを覚えています。

また、11月8日生活通信“文武両道”No.28では、自分の能力を100%発揮する方法として、美しく正しい姿勢でいることを習慣にしてみませんか、と紹介されていました。思いおこせば、上記に紹介したお子さんは、話を聞いている時もサッカーのプレー中も背筋がピンとしたお子さんでした。

この冬休み、ご自宅で過ごすことが多くなります。

お子さんが「聞く力」がついているかどうかは、はたから見ているだけでは分かりません。有意義な家族の時間の中で、家庭内でたくさんの言葉を持って確認したりして、「聞く力」を身につけていける機会にしてみてください。

12月3日(土)に「第46回苫小牧市中学生主張発表大会」が行われました。ウトナイ中学校からは、2年生の さんが『さらなる成長をめざして』をテーマに発表し努力賞を受賞しました。また、2年生の さんの『平和と公正をすべての人に』が、文集掲載原稿として掲載されることになっております。



環境整備ありがとうございました

12月4日(日)に、PTA環境整備を実施しました。グラウンドの側溝に、開校4年間でびっしりと詰まった土砂の撤去作業を行いました。作業当日は気温が低い状況ではありましたが、生徒・保護者・教職員約50名ほど集まり汗を流し、大量の土砂を撤去することができました。おやじの会のお父さん方が中心となり、「焼き芋」を参加者に振る舞ってくれました。参加してくれた皆様方ありがとうございました。



防災の意識を向上させるために

防災意識の向上と、自分の考えを他者に伝える力の育成を目的とした「1・2年生座談会」を実施しました。事前に市役所の危機管理室の方をお招きして、1年生は避難所運営ゲーム「Doはぐ」で、2年生は備蓄庫見学から段ボールベットの組立体験を行い座談会に臨みました。1・2年生数名で構成したグループごとに、大地震が起きた際に避難所を運営する際の留意点や考え方など、グループ内で自分の考えを発表し考えるよい機会となりました。震災はいつ何時発生するかわかりません。日頃から防災について考えておくことが大切ですね。



ウトナイ中の課題は…

12月15日(木)に、厚真町立厚南中学校の生徒会5名がウトナイ中学校に来校し、本校の生徒会執行部と交流しました。学校ごとの活動についてお互いプレゼンし、その後小グループに分かれてお互いの学校課題や改善策について話し合いグループごとに発表し合いました。短い時間ではありましたが、お互いの学校にとって充実した交流会になったのではと感じました。



各種大会の結果

◇第90回 全国書画展覧会

【特選】

3-3 さん・2-3 さん

【金賞】

3-2 さん・2-2 さん

2-2 さん・1-1 さん

1-2 さん・1-3 さん

【銀賞】

3-3 さん・3-3 さん

2-1 さん

お知らせ

12月29日(木)から1月4日(木)まで、学校閉庁日となります。この期間、学校において教職員は勤務しませんのでご理解とご協力をお願いします。

1月行事予定

- 1日(日) ~ 4日(水) 学校閉庁日
- 6日(金) 北海道中学校スケート大会
- 16日(月) 始業式 ※給食なし
- 17日(火) 評議会・一斉委員会
- 20日(金) 1年「地域の人から学ぶ」集会
英語検定
- 23日(月) スクールカウンセラー来校
いじめ悩みアンケート
- 25日(水) ~ 31日(火)
1・2年二者三者懇談

※日程については変更する場合がございます。

発行者 苫小牧市立ウトナイ中学校 校長：石田 憲一 編集責任者：岡元 優(教頭)
苫小牧市ウトナイ北2丁目5番1号 電話0144-57-6451 FAX0144-57-6452